

秘密保護法案の
慎重議論を要請
国などに県平和運動

県平和運動センター
(山崎 義典) は十二

日、今国会で審議され
ている特定秘密保護法
案の成立を見送り、慎
重に議論するよう求め
る要請文を安倍晋三首
相や自民党を含む国政
政党七団体、県選出の
衆参両院議員九人に送
ると発表した。

特定秘密保護法案
は、行政機関が指定す
る国の機密情報を漏ら
した公務員らへの罰則
強化などを盛り込む。
同センターは特定秘密
の定義の曖昧さによる
政権や官僚の恣意的運
用を懸念し、国民の知
る権利の担保などで議
論を積み重ねるよう求
めている。要請文は十
二日から送り始めた。

岸井・田勢・田原・鳥越氏ら反対

秘密保護法案

特定秘密保護法案は廃案だ、と
テレビジャーナリストらが11日
東京・千代田区の日本プレスセン
ターで記者会見しました。田原
一明、岸井成徳、田勢康弘、鳥越
俊太郎、金平茂紀、大谷昭宏、川
村晃司、青木理の8氏が出席しま
した。

声明は「法案が成立すると、取
材・報道の自由は著しく制限さ
れ、ひいては、国民の知る権利が
大きく侵害されることになりかね
ません」と呼び、緊急にこの法案
けしはたされた以外にも、多くの
関係者がいます」と指摘。声
明の全文は行のうちに伏せ字
になっています。読みあげた金平
氏(PTB)は「法案が通るとい
ふならまず」と説明しました。

大谷氏は「伏せている所を教え
てくれないか」と聞いただけで教唆
になる」と発言。「国政調査権に
も制限がかかる」といふことを、国
會議員で考えていたんだと「S」
(岸井氏)「これでは事実上取材
ができなくなる」(田原氏)「国
家安全保障会議(日本版NSC)
設置法、特定秘密保護法、集団的
自衛権の3点セットで日本を戦争
する国に変える」ということだ
(鳥越氏)など、批判が続出しま
した。「メディアは臆病になら
ず、もっと声をあげてほしい」(青
木氏)との発言もありました。

呼びかけ人はほかに赤江珠緒
氏、吉永みち子氏、鳥越氏は「今
回は始まりにすぎない。廃案を求
め、できるだけのことをやっ
て」と述べました。

TVキャスターそろって

富山県の反対集会(中央も)

- 11月21日(木) PM 6時30分
富山駅前 CIC 前広場
- 細部が決まれば動員要請します!!
- 選挙、秋内等たいへんですが
日一パイの動員をお願いします

(集会とデモ予定)

講演とシンポジウム

とき 11月16日(土) 午後7時
(8時45分終了)

ところ 氷見市いきいき元気館

3階大ホール(氷見市中央町)

講演

『志賀原発防災訓練と

地域住民の安全』 末田一秀氏

11月16日(土) AM 7:30 - 11:45

- 原子力防災訓練が実施されます
(石川・富山県)
- 原子力防災計画(避難計画要綱)の見直しで
30km圏内市町と隣接受け
入れ市町が参加
氷見市、高岡市が今回はじめて該当!!
- 石川平知C. 社民党は、今まで(16回)
調査行動実施
- 富山としては、今回はじめてなので
対応があくれ 調査行動不備
- 講演会とシンポジウムに日一パイの
動員をお願いします

○シンポジウムのパネリストに、行政関係者など予定。
○資料代等として、500円いただきます。